

# SCTE TechExpo26 & 放送事業者視察

(旅行商品番号：OSSBN-TOUR-2026-09-002)

## 本旅行企画の概要

TechExpo（以下Expo）は、米ケーブル通信技術者協会 (SCTE) が主催するCATVの技術展示会です。

2026年は一昨年の会場であった米国ジョージア州アトランタのGeorgia World Congress Centerに戻っての開催となります。

今年のテーマは「Network (R)evolution: Convergence Powered. Experience Perfected.」です。有線と無線の双方で、上位・コア・エッジ部全てのAIによる進化が進む中、新サービス、運用自動化、顧客満足度向上を目指した様々な取り組みが展示されます。

放送ではATSC3.0、通信ではDOCSIS4.0やDAA等、北米と我が国との技術的な方向性の乖離が進む中で、新たなゲームチェンジャーとして本格的な普及・浸透期に入ったAIの応用分野が、再び国境を超え、事実上の標準として世界中に普及しつつあります。特に、西海岸シリコンバレー発の様々なAI応用サービスが、再び世界を席捲しています。

本ツアーではまずTechExpoの視察により、ケーブル市場の最新動向や市場トレンドを学びます。その後、西海岸のイノベーション拠点であるベイエリアへ移動し、同地域の地上波放送事業者であるKQED社等の視察を予定しています。

サンフランシスコベイエリアは、著名なテクノロジー企業やスタートアップが集積する世界的なイノベーションの中心地であり、シリコンバレーの通称で広く知られています。

本ツアーでは、シリコンバレーに立地する主要な放送事業者であるKQED社が、急速に台頭する最新のAI技術に如何に取り組み、どのような事業戦略を掲げているか、同社との直接的な対話や実施設の視察を通じ、具体的・直接的に体感し、今後の事業展開や技術開発に向けた知見を得る事を目指します。同社への訪問視察は、弊社独自の特別企画であり、他の同種のツアーでは体験できない唯一の体験です。なお、KQEDのあとGoogleとAppleのビジターセンター訪問、スタンフォード大学立ち寄りの予定です。

この機会に、ぜひ本ツアーへの参加をご検討ください。

TechExpoの詳細については、[こちら](#)をご参照下さい。

KQEDの詳細については、[こちら](#)をご参照下さい。

## はじめに

OSS BroadNet, Inc.

（以下、「当社」）は、米国シリコンバレーに本拠を置き、情報通信技術の調査・開発・販売・保守を本業とする会社であり、日本のオーエスエスブロードネット株式会社の子会社です。

当社は米国で旅行業法規制が最も厳格なカリフォルニア州で旅行業の認可を受けた正規旅行販売業者であり、事業所を置くシリコンバレーが世界的な情報通信技術の集積地帯である地の利を活かし、日本と世界各国の先端技術・文化の橋渡しを様々な形で推進しています。

**CST #**

**2141094-50**

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St.,  
Suite 200, San Jose,  
California 95131

Tel: 408(986)1040

[ossbroadnet.com](http://ossbroadnet.com)

## 旅程

参加者の皆様には、9月28日の現地時刻夕方を目処に、Expoの開催地であるアトランタ国際空港に集合していただきます（航空券オプションを申し込まれた場合は羽田集合になります）。現地到着後は、当社のスタッフが同行し、皆様をホテルまでご案内します。ホテル到着後、夜にウェルカムディナーにて意見交換の場を設けています。

2日目の9月29日と3日目の9月30日は、Expoの会場を視察します。3日目の会場視察後に、西海岸のサンフランシスコに移動し、10月1日は企業視察、10月2日は自由行動日となります。

Expoの訪問先ブースについては、確定次第、参加者の皆様にお知らせします。訪問先ブースについての希望・要望があればお知らせ下さい。その他の旅程詳細につきましては、以下の表をご参照下さい。

| 日付       | 旅程                                                                 | 食事             |
|----------|--------------------------------------------------------------------|----------------|
| 9月28日（月） | ハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港 着<br>アトランタ近郊ホテル 泊                         | --<br>機<br>夕   |
| 9月29日（火） | Expo会場視察<br>ウェルカムディナー & 意見交換会<br>アトランタ近郊ホテル 泊                      | --<br>--<br>-- |
| 9月30日（水） | 午前：Expo会場視察<br>夕方：サンフランシスコへ移動<br>サンフランシスコ近郊ホテル 泊                   | --<br>--<br>-- |
| 10月1日（木） | サンフランシスコ近郊企業訪問<br>サンフランシスコ近郊ホテル 泊                                  | --<br>--<br>-- |
| 10月2日（金） | 自由行動又はオプションアクティビティ<br>サンフランシスコ近郊ホテル 泊                              | --<br>--<br>-- |
| 10月3日（土） | サンフランシスコ国際空港に移動<br>各々チェックイン、日本へ                                    | --<br>--<br>機  |
| 10月4日（日） | 日本着 ご参考 ANAの場合、10月3日10:35発 15:55羽田着<br>JALの場合、10月3日11:55発 15:05羽田着 |                |

記号：朝 ... 朝食 昼 ... 昼食（ランチボックス） タ ... 夕食 機 ... 機内食 -- ... 食事なし

## 旅行条件

集合地（ゲート空港）：ハーツフィールド・ジャクソン・アトランタ国際空港

旅行代金\*1：Aプラン(往復国際航空券なし、米国内片道航空券込)\*1：480,000円/人

（1名1室、対象国ゲート空港での集合・解散、諸税込）

Bプラン(羽田空港⇄ゲート空港 往復国際航空券込、米国内片道航空券込)：930,000円/人

（1名1室、羽田空港での集合・解散、諸税込、燃油サーチャージ込）

最少催行人員数：6名 最大催行人員数：15名 同行添乗員数：1~2名

利用ホテル等級：大手旅行販売サイトの一つであるPriceline社の格付で三ツ星相当以上

申込・支払期限\*2：2026年8月28日（金）15:00 まで

\*1 旅行保険、SCTE Passは含まれておりません。

\*2 満員になり次第締切ります。

# オプション

## オプション1：調査報告書（編集可能形式）

代金：25,000円（諸税込）

概要：

海外出張では、帰国後に社内向け報告書を作成する際に、言葉の壁で結構苦戦する方が少なくありません。英語力に自信のある方であっても、先方ご担当者とのビジネス対話に忙殺されてメモを取れず、重要情報に把握漏れが出て後で困るケースもあつたりします。

当社では、同行するスタッフが自身の視点から書き出した「調査報告書」を、MS-Word等の編集可能な形式で、参加者限定で格安にご提供するオプションを準備しています。

本オプションをご購入する事で、お客様は当社の「調査報告書」を雛形として適宜加筆修正、煩わしい報告書の作成時間を大幅に短縮できます。

本オプションをご希望の場合、仮申込時のWebフォームからご用命下さい。

## オプション2：未定\*（名所観光、スポーツ観戦、ローカルツアーへの共同参加 等）

\* 内容が決まり次第、お申し込みを頂いた皆様方に、個別にご連絡させていただきます。

代金：未定

概要：未定

以下は、米国サンフランシスコ周辺をゲート空港とした場合のオプションの一例です。



写真左：アルカトラズ島遠景

フィッシャーマンズワーフの沖合 2.4km に浮かぶ元監獄島アルカトラズ島は、ベイエリアを代表する観光名所の一つです。

同島へのアクセスにはピア33からのフェリー移動が一般的ですが、一味違った同島の楽しみ方として、ヘリコプターによる遊覧飛行が特にお勧めです。空から見下ろすと大型の軍艦のように見える同島を含め、金門橋など他の見所を合わせた1時間のパノラマビューを存分に満喫できます。

写真右：NHL試合風景

NHL (National Hockey League) は北米四大プロスポーツの一つであり、例年10月頃から翌4月までのレギュラーシーズンでは、全31チームが計82試合を戦いながら覇を競い合います。

中でもお勧めは、ベイエリアの地元チームであるSan Jose Sharksのホームゲーム観戦です。主催側と観客席とが一体となった熱気に満ちた雰囲気は、北米プロスポーツ観戦の醍醐味の一つです。



# 当社の特長

当社が企画・販売・催行する旅行商品には、以下の特長があります。

## (1) 大手旅行業者には真似のできない拘りの本格技術志向

同行して逐次通訳をするのは、長年この業界で技術屋として活躍してきた、前職で各社の CTO 級だったシニア世代の日本人です。一般的なこの類のツアーでは、少々流暢にビジネス英語ができようが、帰国子女でネイティブクラスの英語が喋れようが、こと技術英語になると専門用語・略語の多さに誤訳を頻発したりするケースも多く見られますが、当社の場合、そういう事態はまず起こり得ません。

## (2) 日本と対象国間の往復国際航空券は、自分達の好きに手配可能

特に地方在住の方々からは、わざわざ上京せず、近辺の地方国際空港から直接現地に向かいたいとお声を良く耳にします。あるいは、腰痛で本当はビジネスクラスを手配したいのに、催行条件上エコノミーしか選べないというお声も、割と結構あるようです。当社では、往復国際航空券は敢えてお客様ご自身で手配して頂いており、当社の手配範囲を、対象国への入国から出国までに敢えて限定しています。という事は、お気に入りの格安サイトを使うもよし、お好みのグレードを選ぶもよし、マイルを稼ぐのもよし、全てお客様のご自由です。お客様は対象国の当社指定空港（以下、「ゲート空港」）に各自集合、当社スタッフがそれぞれの到着ターミナルまでピックアップに参ります。

## (3) 申込期限は出発前日の30日前まで

海外旅行は大手・中小共、期限を60～45日前など比較的早期に設定するのが通例ですが、そんなに早く長期出張の予定など組めないのが多忙なビジネスパーソンの現実です。当社では、自社スタッフの海外出張を通じて培った独自の予約ノウハウにより、30日前迄の発券・予約を可能としています。

## (4) リーズナブルな価格設定

特に著名な展示会の場合、会場傍のホテルは一時的に異常な高値となる場合が多く、通常期だと US\$100～US\$150 / 泊・人程度の部屋が、繁忙期扱いで4倍前後の US\$400～US\$600 にまで高騰するケースも決して少なくありません。当社ではUber・リムジン・レンタカー等の様々な移動手段を組み合わせ、会場から数十分程離れた閑静な郊外も宿泊先に含める等、長年の業務出張により培われた経験・ノウハウで一定品質の部屋を割安に確保、大手よりもリーズナブルな水準に価格を設定しています。

### 企画・販売・催行主体

本旅行商品の企画・販売・催行主体は以下の通りです。

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St., Suite 200, San Jose, CA 95131

Tel: 408(986)1040 ossbroadnet.com

CST# 2141094-50

### 日本側受付代行

ご不明な点などございましたら、以下までご連絡下さい。

オーエスエスブロードネット株式会社 長崎事業所 海外技術支援担当

電話番号：095-807-4941（営業時間：土・日・祝日を除く平日 10:00～17:00）

Emailアドレス：research@ossbn.co.jp

Webサイト：<https://ossbn.co.jp/e-commerce-research/>